

スマイルサポート

発行
秋田県立比内支援学校令和7年12月1日(月)
第4号
文責:根本陽子

障害理解の出前授業の紹介

★★★西館小学校への出前授業の様子★★★

本校小学部4~6年生と西館小学校の3・4年生が学校間交流を行いました。交流の事前学習として、西館小学校で障害理解の出前授業を行いました。

交流する児童の紹介や、本校と西館小学校との違いについて説明した後、「ふわふわことば」を意識的に使って活動したり、読むことへの困り感を体験したりしました。

下の3枚は、出前授業で使用したスライドの一部です。一番下のスライドでは、読みにくさを体験しました。



交流当日の様子

ウォークラリーやミニゲーム、ボッチャを通して、グループごとに協力したり、クリアした喜びを共有したりすることができました。互いを理解しようとする姿が見られ、楽しい交流になりました。



☆☆居住地校交流に向けた出前授業の様子☆☆

簡単なゲームを通して、相手と息を合わせたり、「ふわふわことば」を使って関わったりすることのよさを体験しました。写真は早口小学校1・2年生での出前授業の様子です。

フラフープリレーに挑戦！



活動中に1・2年生の皆さんを使った「ふわふわことば」です。いろいろな「ふわふわことば」をたくさん使っていました。

・「せーの」・「しゃがむよ」・「できた！」
・「がんばれ」・「いける！」・「じょうず！」
・「よし！」・「うまい！」・「いいよ～！」
・「いけ～！」・「できるよ」

出前授業を利用した小学校の先生方からの声を御紹介します。

昨年も交流があったので、支援学校の児童と最初から打ち解けた様子だった。事前指導での3つのポイント「名前を呼ぶ」「笑顔」「ふわふわことば」に気を付けて接していた。

事前に設置してくださったパネルは、交流する学年以外の児童も見ていきました。事前指導やパネルの貸し出しは、ぜひ今後も続けていただきたいと思います。

本校の学習の様子を紹介した写真パネルの貸し出しもしております。

本校では、互いの違いや多様な在り方を認め合い、支え合う共生社会の実現に向けて、障害理解についての出前授業を行っています。様々な障害について体験を通して学び、障害への理解を深め、互いの違いを認め合い、思いやりの心を育むことができるようなプログラムで、段階的に行ってています。交流活動（居住地校交流含む）とセットでの実施はさらに効果的です。御相談ください。

小学校 1年生	「いろいろな人がいるってどんなこと？」 比内支援学校紹介、違いを知る
2年生	「地域の中のバリアフリー」 見つけてみようバリアフリークイズ、体験活動
3年生	「聴覚障害について知ろう」 聴覚障害を知ろう 体験活動（聴覚支援学校と連携）
4年生	「視覚障害について知ろう」 視覚障害を知ろう 体験活動（視覚支援学校と連携）
5・6年生	「困り感のある人について知ろう（見えない障害：知的障害・発達障害）」 基礎知識 体験活動
中学校・高等学校	「心のバリアフリー・共生社会は誰のため？」

特別支援教育に関わる情報提供や相談等、お気軽にお問い合わせください。

教頭：加藤宏和 教頭：布田美香子

教育専門監：藤田久美子 地域支援部主任：根本陽子



TEL 0186-55-2131 FAX 86-55-2132

ホームページ <http://www.hinai-s.akita-pref.ed.jp>

